

映画「国宝」撮影秘話と歌舞伎舞踊の魅力 ～谷口裕和の世界～

高山市出身の舞踊家・谷口裕和さんは流派に属さず、日本舞踊の新たな地平を切り拓いてきた気鋭の舞踊家です。指導者として、歌舞伎俳優の子弟への稽古も行っています。

話題の映画『国宝』では、横浜流星、吉沢亮ら俳優に長期の特訓を行い、その成果が大きな注目を浴びました。また、自身のリサイタルは常に満席、実力が高く評価されている人気舞踊家です。

普段は聴けない俳優たちの個性や映画撮影の裏話を聴く絶好の機会。また、衣裳や化粧に頼らない「素踊り」でつらぬく谷口さんの舞踊も合わせてお楽しみいただく特別企画です。おなじみ葛西聖司さんによる軽妙なトークもお楽しみに！

令和8年4月18日(土)

可児市文化創造センター ala・小劇場
14:00～16:00 (13:30開場)

チケット料金

全席指定 2,000 円

※未就学児のご入場はご遠慮ください。

発売日

令和8年2月21日(土) 9:00

※電話予約は翌22日(日) 9:00

たにくち ひろかず

■ ゲスト：谷口 裕和

日本舞踊家・振付師

1977年 飛騨高山生まれ
江戸時代より230年以上続く料亭に育ち、人間国宝十世西川扇藏(せんぞう)、梅津貴昶(たかあき)に師事。
26歳より、流派に所属しない舞踊家として活動をはじめ。東京、飛騨高山、京都を拠点に一門の『菁風会』を主催。

毎年、国立劇場やGINZA SIXなどで市川中車、尾上右近、片岡千之助、市川團子などを迎え「谷口裕和の会」を開催。「京鹿子娘道成寺」「鶯娘」「種蒔三番叟」「関の扉」「吉原雀」「二人椀久」を上演。

紋付き袴姿で踊る素踊りを得意とし、シンプルでありながら、技量が問われる芸に定評がある。

令和7年度 岐阜県芸術文化顕彰受賞
第47回松尾芸能賞 特別賞受賞



かさい せいじ

■ 講師：葛西 聖司

古典芸能解説者

東京都生まれ。NHKアナウンサーとしてテレビ、ラジオのさまざまな番組を担当してきた。現在はその経験を生かし、歌舞伎など古典芸能の解説や講演、セミナーなどを全国で展開。執筆活動も続けている。地芝居大國ぎふ応援大使、早稲田大学公開講座、NHK文化センター、朝日カルチャーセンター講師、日本演劇興行協会理事

【著書】

「僕らの歌舞伎」(淡交社)
「文楽のツボ」(NHK出版)
「名セリフの力」「ことばの切っ先」(展望社)
「教養として学んでおきたい歌舞伎」(マイナビ新書) ほか



▼ チケット取り扱い

可児市文化創造センター ala・インフォメーション
〒509-0203 岐阜県可児市下恵土3433-139

Tel.0574-60-3050

9:00-19:00 火曜休館／祝日の場合は開館・翌平日休み



▼ お問い合わせ

可児市文化創造センター *ala*

〒509-0203 岐阜県可児市下恵土3433-139

URL <https://www.kpac.or.jp> TEL.0574-60-3311

9:00-22:30 火曜休館／祝日の場合は開館・翌平日休み

▼ 公演ウェブサイト

